

博士課程教育リーディングプログラム 平成24年度プログラム実施状況報告書

採択年度	平成23年度		
申請大学名	東京大学	申請大学長名	濱田 純一
申請類型	複合領域型（横断的テーマ）	プログラム責任者名	相原 博昭
整理番号	E01	プログラムコーディネーター名	五神 真
プログラム名	フォトンサイエンス・リーディング大学院		

＜プログラム進捗状況概要＞

1. プログラムの目的・大学の改革構想

光科学の持つ「基盤性・革新性・横断性」を新しい大学院教育の軸に据え、わが国の博士課程教育システムの改革モデルとなる博士前期後期課程一貫プログラムを設置する。優秀な若者を世界から集め、広い分野にわたる確固たる基礎科学力を身につけた上で、知の活用の為の実践的な講義演習を行う。これにより、学問分野、基礎・応用の区別なく広い視野を持って、人類の課題解決に立ち向かうリーダー人材を育成する。狭い意味でのアカデミアに停留せず、産業界・政策立案などの幅広い分野で世界的リーダーとして活躍するキャリアパスを構築する。特に、経済的な事情や将来への不安から、博士進学を断念している優秀な修士学生および優秀な外国人の確保のため、前期課程から十分な支援を行う。

2. プログラムの進捗状況

本事業の2年度として、昨年度に引き続き、全期間にわたる円滑な運用を可能にするための礎を構築することを目指し、以下の項目を実施した。

- 1) 本コースの応募要件を満たす修士課程1年および博士課程1年の大学院生を対象とした選抜を行い、本コース生に採用した。
- 2) 平成25年度コースワーク科目新設の準備を実施した。イノベーションマネジメントの授業については、集中講義として試行プログラムを実施した。
- 3) 海外派遣事業の実施要項を整備した。コース生の申請を受け付けて審査し、海外派遣する体制を確立した。
- 4) 外部評価委員会を実施し、事業推進にあたって有識者からの助言を得た。
- 5) 本事業の実施にあたり必要となるスペースの確保、実験設備の充実を行った。
- 6) 本事業の活動を公開するための広報活動として、パンフレットの作成および配布を行った。
- 7) 日本語・英語によるWebページの運用を定常化し、コース生の募集、各種申請、シンポジウム等の情報提供などを行える体制を確立した。
- 8) 博士課程教育リーディングプログラムフォーラム2012において、「フォトンサイエンス・リーディング大学院の取り組み」と題して、プログラムコーディネーターの五神より事例発表を行った。